

平成27年

年末の交通安全県民運動

実施期間

12月15日(火)~12月24日(木)

スローガン

早めから
つけるライトで
消える事故



交通安全図画優秀作品 (平成26年度県教育長賞)

新上五島町立有川中学校3年(当時) ^{たにがわ}谷川 ^{あやか}絢香 さんの作品

重点

- 飲酒運転の根絶
- 高齢者の交通事故防止
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

特別広報

☆脇見・ぼんやり運転の防止

☆トンネル内のライト点灯

県内統一行事

12月15日(火)	広報活動強化の日	歩行者やドライバーに交通安全運動への積極的な参加を呼び掛け、広報活動を強化します。
12月18日(金)	飲酒運転根絶啓発強化の日	飲酒運転の根絶に向けた啓発活動を強化します。
12月24日(木)	街頭指導活動強化の日	児童生徒の登下校指導をはじめ、高齢者の歩行中における危険行動、運転者に対する歩行者保護や後部座席を含めた全席シートベルト着用等について街頭指導を強化します。

県年間スローガン

守ろう交通ルール 高めよう交通マナー

◎ 過去10年間の交通事故年別推移(各年12月末)

(長崎県警察本部交通統計より)

Table with 11 columns: Year (17-26), Occurrence count, Deaths, High-aged, Fatality rate, Pedestrians, Middle-aged, Injury count.

■ 県内各警察署交通事故発生状況

(平成27年10月31日現在)

Table with 12 columns: District, Occurrence count, Deaths, Injuries, District, Occurrence count, Deaths, Injuries, District, Occurrence count, Deaths, Injuries.

平成一十七年年末の交通安全県民運動実施要綱. Includes sections for '運動の目的' (Purpose of the movement) and '重点1 飲酒運転の根絶' (Priority 1: Eradication of drunk driving).

重点2 高齢者の交通事故防止 (Priority 2: Prevention of traffic accidents for the elderly) and 重点3 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 (Priority 3: Thorough use of seatbelts and child seats).



春、秋の特訓で立派なライダーへと変身を遂げた長崎市居住の南部夏歩さん (小1)。



「強い使命感を持って交通事故防止活動をして！」と訓示する県警本部金井哲男本部長。

秋の全国交通安全運動の実施. Text describing the national traffic safety movement in autumn, including dates and goals.



株式会社エフエム長崎水田社長 (左)より横断旗の贈呈を受ける当協会青木専務理事 (中) と地区交通安全協会事務局長ら。

また、安全運動期間中の九月二十六日(土)、県交通安全協会、浦上地区交通安全協会、長崎県交通安全協会の共催で、長崎交通安全協会において「交通安全全子供自転車乗り方教室」を開催した。同教室は、子供に自転車の安全で正しい乗り方の指導を行い、子供の交通事故防止につなげることを目的として毎年春・秋の全国交通安全運動期間中に一回ずつ行っており、平成二十年秋から始まって今年で十五回目。自転車に乗れない小学生に、交通安全協会の自転車指導員が約三十分間マンツーマンで手取り足取りの指導を行うので、毎回指導を受けた小学生の半数以上が乗り方のコツをつかんでいるようだ。当日は天候にも恵まれたほか、白ハイパトローの展示と体験も行ったことから、千三百人を超える親子連れで賑わった。今春及び今度の二回の乗り方教室参加で乗れるようになった。長崎市に居住する小学一年生の南部夏歩さん(七歳)は、「春はどきどきして怖く乗れるようにならなかった。秋は乗れるようになって本当に嬉しい。自転車を買ってもらい公園とかで遊びたい。」と満面の笑みを見せた。母親の貴子さんは、「娘の二回分の思いがかなってよかった。感謝しました。」と本人以上に喜びいっぱいの様子であった。

地区(市)協会だより

川棚地区交通安全協会

合言葉は

『悲しい交通事故を一件でも減少させよう!!』



会長 原 昭治

当協会は、大村湾に面した東波佐見町、川棚町、内陸部の波佐見町の三支部で構成されているが、この三町は、彼等茶として有名な東波佐見町、和牛日本一に輝いた川棚町、波佐見町で名高い波佐見町と各町ごとの名産品、特産品があるように、管内を走る道路にも特色がある。東波佐見町内には長崎自動車道と国道三十四号線、川棚町内には県道と県北を結ぶ国道二〇五号線、波佐見町内には西九州自動車道と佐賀県有田、武雄、嬉野に分岐する県道が走っており、交通事故の態様もさまざまである。



交通安全街頭キャンペーン

平成二十七年交通安全功労者等表彰

(敬称略)

平成二十七年交通安全功労者等の受章者が決定しました(緑十字章・銀章を除く)受賞(章)者の皆様おめでとうございます。心よりお慶びを申し上げます。お疲れさまでした。

九州管区警察局長 九州交通安全協会会長連名表彰

交通安全功労者 七名

松山茂樹(大浦)、山内岩男(浦上)、真島勉(大村勝)、川内道夫(諫早)、江口武夫(大村)、松崎敏洋(相浦)

交通安全功労団体

株式会社新出光藤原支店(対馬南) 一団体

優良交通安全管理者

山口和夫、山下昌彦 二名

優良運転者

(県交通安全協会の協賛)

- 村田淳(長崎)、本多義一(大浦)、山島君代(副島)、福佐文博(清見)、山田勝仁(浦上)、福田國安、岳川守、村田米男、村田藤江、山浦勇治(時津)、山口秋弘、青木謙治、下村清敏、井関修一郎、渡辺喜久雄(諫早)、松武正瑞(諫早)、進藤康博、松尾美恵子、佐藤美秀子(雲仙)、野口正利、木下正彦、棧吉房、阿比留秀敏(大村)、浦田典、迎一男(早岐)、水尾昭男、江里勝男、鴨川隆(佐世保)、井井道雄(相浦)、片山繁、平田勇、夏井富男(五島)、今村晴夫(上五島)、阿比留秀雄、井上高行(対馬南)、永留勝(山恵美子(対馬北))

優良学校

雲仙市立神代小学校(雲仙) 一校

交通安全功労者

長井梅治、富川忠信(大浦)、濱崎一則(諫早)、御手洗孝司(対馬南) 四名

優良運転者

(全日本交通安全協会会長表彰)

- 中島照幸、野中準一、西芳宏、松尾貞義(長崎)、吉牟田隆、高戸英、島孝幸、岡野和好、柴原武敏、松尾英昭、桑崎浩久、崎戸雄二、小桐八千代、小浦八重子(大浦)、道下繁、高崎喜代文、鶴田昇、大崎信也、海邊昇、森靖憲、浪口俊哉(福佐)、河本靖則、狩野輝義、池田成子、尾上誠、川崎博志、野口宗則、二澤勝成、太田繁、岩松博泰、塚本健里、澤七、西川紀典(浦上)、瀧口、由紀子、西村國光、門崎和志、原口幸繁、影平善三(時津)、東茂北島健一、田上洋子、新堂ヨシ子、山崎耕二、東豊子、中村温子、中村秀行、新留松男(諫早)、山本正直(島原)、大木哲也、山本祐二(南島原)、笹田俊秀、永野定信(雲仙)、古田康成、松下敏秋、山田宏治、堀野野(大村)、田添益、田添七子、佐野野(中津)、朝長和枝、田淵豊和、樋渡喜代子、野口ヨシ子(川棚)、豊増剛(早岐)、伊藤信義、川原健二、宮本恵子、山田勇三宅信子、岡部武夫(佐世保)、浦國男、七浦貞義(松浦)、江頭久美、葉山哲朗

県警本部長 県交通安全協会理事連名表彰

交通安全功労者 九人

平野正人、田代ヨシ子、徳永克幸(大浦)、荒木万勝(島原)、吉田文代、豊村洋子(佐世保)、土肥力男(相浦)、執行輝次(江迎)、神宮慶昭(対馬南)

交通安全功労協会役員

五人

谷村政昭、松尾篤(福佐)、木原茂、田中勝之(諫早)、荒木智子(佐世保)

交通安全功労団体

四団体

有限会社松村自動車整備工場、有限会社高原組、株式会社森谷商会对馬支店、主藤石油店(対馬南)

交通安全優良学校

対馬市立金田小学校(対馬南) 一校

優良運転者

三十二年

- 山道初美、溝上剛治、高比良則之、里周、竹田茂、眞田芳子(長崎)、中嶋盈、柏常人、安田虎一、横田貴久、白石正一、新地尊、道上久美(大浦)、大町優子、鶴田千鶴、若塚秀明、猪狩立子、藤井正一(福佐)、澤田忠和(浦上)、関根根、吉本和喜、高柳明、永野拓男、濱口博一、小島誠、清水文隆(諫早)、古賀清、木村優仁、相良親子(南島原)、山下正胤(大村)、房本崇(川棚)、山崎正剛、石橋遥司、本城嶺、山道保博(早岐)、長谷川恭子、松本敏美、松瀬登代子、岩本喜治、岡野太司、中原弘之、松永正員(佐世保)、山口征一郎、水谷武志(相浦)、山崎菊夫(江迎)、山口國勝、前田公彦、白川悦子(松浦)、石田八郎、吉村健一、松本フミ子、山野美男、佐々木安男、立石哲也(平戸)、平田喜三郎、鍛冶梁久米一、江頭久美、西浩司、中尾剛一、田端宏子、小島桂一郎、近藤茂八(五島)、坂田忠(上五島)、坂本眞一、西村善明、富永千草(香岐)、阿比留、高明、伊原和治、小田忠良、神宮忠弥、小田健二、小森達夫、大石慶子、村井壽規、豊島幸光、依廣勝、山崎朝子、増田順治、岡村孝徳、阿比留繁輝、長郷篤實、山崎光久、栗田磨喜子、多田小夜子(対馬南)

交通安全協会へのご入会をお願いします!

- 交通安全協会は、県民の皆様の交通安全思想の普及と高揚を図り、悲惨な交通事故をなくして安全・安心な長崎県を実現するため、
 - 街頭での交通安全の呼び掛け
 - 交通安全のぼり旗、横断幕の作成・掲出
 - テレビ、ラジオ等による交通安全広報
 - 会員へのチャイルドシートの無料貸出し
 - 幼稚園や保育園、老人ホームでの交通安全教室の開催
 - 新入学児童への黄色い帽子等の贈呈
 - 横断歩道での子供、高齢者の交通誘導
 - 交通安全功労者、優良運転者等の表彰
 - チラシ・反射材等の配布活動等の活動を行っています。これらの活動経費は、皆様方の会費によって支えられています。悲惨な交通事故を一件でも減らすため、皆様の交通安全協会へのご入会をお願いします。

交通安全協賛店 交通安全協会の会員の皆様には、次のような**特典**があります!!
会員の皆様、交通安全協賛店で「会員証と免許証」を提示していただきますと、料金割引等のサービスを受けることができます。交通安全協賛店は、県下の自動車・自転車販売修理店、給油所、飲食店、宿泊・温泉施設など539店舗(平成27年4月1日現在)です。詳細は「協賛店ガイドブック」でご確認ください。

各地区(市)交通安全協会では、こんな活動を行っています



各地区(市)交通安全協会は、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。その一部を、このコーナーでご紹介します。

長崎地区



警察、母の会とともに、魚の町の市民会館から市役所を経由して、観光通りアーケードなどを徒歩パレードし、歩行者等にチラシや啓発グッズ等を配り、「高齢者の交通事故防止」などの呼び掛けを行う交通安全協会の役員ら。

大浦地区



警察、地活推進委員、三菱社員とともに、三菱香焼工場正門前において、自転車で通勤する社員にチラシ等を配り、自転車の安全利用と交通事故の防止を広報する交通安全協会の役員、支部員ら。

稲佐地区



警察、母の会、地活推進委員とともに弁天町国道202号線上において、走行中の車両のドライバーに対し、チラシ、反射材等を配り全座席のシートベルトの着用を徹底等と呼び掛ける交通安全協会の役員、支部員ら。

浦上地区



警察、市職員、母の会、タクシー協会とともに、住吉商店街において「子供と高齢者の保護誘導キャンペーン」を行い、歩行者にチラシの配布、反射材の貼付等により交通事故防止を呼び掛ける交通安全協会の役員、支部員ら。

時津地区



琴海町において、交通安全協会琴海支部が主催して、交通事故の撲滅と交通安全意識の向上を願い、「交通安全ゲートボール大会」を開催、参加者に対し、交通事故の防止を呼び掛けた。

西海地区



西彼町の国道206号線において、警察、母の会、米軍横瀬基地の軍人とともに、通行中の車両のドライバーに対して、チラシ、交通安全グッズなどを配り交通事故防止を呼び掛ける交通安全協会の役員、支部員ら。

諫早市



登校時間帯に合わせ、市内28小学校の周辺横断歩道において登校児童の保護誘導を行う交通安全協会各支部員、交通安全指導員及び市内4小学校に組織され自校の周辺横断歩道で交通誘導を行う交通安全少年団員。

南島原市



原城オアシスセンターから南有馬支所の間を、「よい子の交通安全・子どもを見たら赤信号」の横断幕を手にした原城幼稚園・大江保育所の園児64名を先頭に、母の会、交通安全協会の役員、支部員らが交通安全パレードを行い、市民に「子供と高齢者の交通事故防止」等と呼び掛けた。なお、南有馬支所到着時には園児が見事な鼓笛演奏を披露した。

雲仙市



千々石町内において、警察、交通安全協会役員、支部員、小浜子ども園職員とともに、園児鼓笛隊の交通安全パレードを行い、沿道の観察や保護者らにチラシや反射材などを配って、「子供と高齢者の交通事故防止」等と呼び掛ける「小浜子ども園鼓笛隊」の皆さん。

大村市



警察、市職員、市教委、市交通指導員、地活推進委員、母の会、大村高校・大村城南高校教員、市二輪車商組合員とともに、大村公園周辺で、下校中の自転車利用の高校生に、チラシ、大村特産の「福重梨(事故なし)」等を手交して、交差ルールの遵守とマナーの向上の呼び掛け、整備不良自転車の点検指導を行う交通安全協会の役員、支部員ら。

川棚地区



波佐見町内の県道1号線で、警察、町交通指導員、母の会らとともに、通行中の車両のドライバーらに「飲酒運転の根絶」「全ての座席におけるシートベルト等の着用」などと呼び掛ける、交通安全協会の役員、支部員、交通安全指導員ら。

早岐



警察、米海軍軍人とともに市内若竹台町の高齢者宅を訪問し、交通安全グッズなどを配って交通事故防止を呼び掛ける交通安全少年団及び交通安全協会の役員、支部員ら。

佐世保市



日守町老人カラオケ愛好会に出向き、高齢者らに高齢者の交通事故の現状、交通事故防止対策、反射材の活用、秋の全国交通安全運動実施などについて出前講話を行う交通安全協会の川久保専務理事ら役員。

相浦地区



下本山町JA中里給油所前国道204号線において、警察、老人会とともに通行中の車両のドライバーらにチラシ、交通安全グッズなどを配り安全運転を呼び掛ける交通安全協会の役員及び中里支部員、皆瀬支部員ら。

江迎地区



佐々町古川免県道において、警察とともに通行中のドライバーらにチラシ、グッズ等を配り交通事故の防止を呼び掛ける交通安全協会役員、佐々町等各支部員、母の会会員ら。

松浦地区



警察、志佐交通安全少年団とともに、市役所の各課を訪問し、チラシや啓発グッズを配布しながら、職員に交通事故の防止を呼び掛ける交通安全協会の会長以下役員、交通安全指導員ら。

平戸地区



平戸大橋付近の国道において、警察、市役所、母の会、酒販組合とともに、通行車両のドライバーに対し「早め点灯フラッグ」を示したり、チラシや啓発グッズを配ったりして、交通事故の防止を呼び掛ける交通安全協会の役員、支部員ら。

五島市



吉々木町県道において、警察、市職員、地活推進委員とともに、通行車両のドライバーらに対し、チラシや啓発グッズを手渡して、シートベルトの全席着用などと呼び掛ける、交通安全協会の役員、女性部会員ら。

上五島地区



警察、町役場職員、母の会、老人会、各地区小学校鼓笛隊等とともに青方商店街をパレードし、交通安全運動の周知及び交通事故の防止を呼び掛ける交通安全協会の役員、支部員ら。

対馬南地区



今里小学校入口付近県道において、警察、今里小学校の先生、児童、PTA、環境省の職員(ヤマネコ隊)らとともに、通行車両のドライバーらにチラシ、啓発グッズなどを配り「子供と高齢者の交通事故防止」などと呼び掛ける交通安全協会の役員、支部員、交通安全指導員ら。